

郡山市民オーケストラ

市民コンサートホール

# Family Concert 2

指揮……………  
岡部 富士夫  
ナレーション……………  
熊倉 一雄

☆日時  
6月5日(日)  
4:00PM開演

☆場所  
郡山市民文化センター  
大ホール



主催/郡山市民オーケストラ

共催/郡山市民文化施設管理公社

後援/郡山市教育委員会、郡山市音楽連盟、郡山市音楽教育研究会  
福島民報社、福島民友新聞社、NHK郡山放送局、福島テレビ  
福島中央テレビ、福島放送、テレビユー福島、郡山市民文化団体連絡協議会

# プログラム

指揮……岡部富士夫

喜歌劇

「軽騎兵」序曲

F.V.スツペ 作曲

「オーケストラのこと

知ってるかい？」

岡部富士夫 作曲・構成

----- 休 憩 -----

音楽物語

「ピーターと狼」

S.プロコフィエフ 作曲

ナレーション……熊倉一雄



## ●熊倉一雄氏プロフィール

昭和2年、東京生れ。戦争末期、文化の前線状態の中でクラシックの魅力にとりつかれ、敗戦後、旧制都立高（現都立大）音楽部でコーラスとオーケストラに熱中するも、やがて芝居に魂を奪われ、昭和25年、東京演伎アカデミー楽劇科に入学。声楽・舞踊・演技を学ぶ。昭和31年、テアトル・エコーに参加。以来32年間、新しいコメディアーを追求しつづける。俳優と同時に演出家としても活躍。昭和44年の「日本人のへそ」以来、井上ひさし氏の初期の戯曲6本を演出する。昭和59年、ニール・サイモン作「サンシャイン・ボーイズ」では演技を評価され、劇団として芸術祭優秀賞を受賞。又、ヒッチコック劇場・ものしり博士、ひよっこりひょうたん島、グバグバ190分、ばくさんのカバン等、R・TVの出演多し。子供向けの歌、数十曲のレコーディングあり。昭和44年、ゲゲゲの鬼太郎の歌唱によりキングレコード・ヒット賞受賞。長門美保歌劇団「天国と地獄」「ミカド」東京室内歌劇場「火の鳥」に客演。又、オーケストラとの座演も数多い。